金沢市動物愛護管理センター
金沢市才田町戊 370-2
TEL：076-258-9070　FAX：076-258-9071
Mail：doubutsuaigo@city.kanazawa.lg.jp
受付時間：平日／午前8時30分～午後5時15分

ホームページはこちらから

令和8年9月発行

かなざわ 愛犬手帳

お名前　　ちゃん

金沢市

災害への備え～避難所等での過ごし方～

車中泊避難

～支援情報収集と避難要否の判断が重要～

- 車中泊避難の場合も必要に応じ、支援物資や情報を指定避難所などに取りに行く必要があります。
- ペットだけを車中に残す場合は、車内の温度に注意し、十分な飲み水を用意するなどの対応・配慮が必要です。

車でのペット飼育の備え

- 日頃から備蓄品の一部（特にリードやケージ）を車に積んでおくこと。ペットと一緒の車中泊では、リードやケージがないと避難住民用の指定駐車場に入れないケースもあり、失踪・離別のリスクもあります。
- 飼い主は、手足を伸ばして眠れるようマットや、目隠しのためのカーテン等を備えましょう。
- 夏場の車中ペット飼育は、熱中症などのリスクが高いので、極力避けるようにしましょう。

施設等に預ける場合

避難所での飼育が困難な場合や、飼い主の事情により飼育ができない場合は、ペットホテルや、被災していない地域の親戚や友人などに預ける方法も考えられます。

- お住まいの地域の近くに、預かり施設が存在するか平時より確認しておくことが大切です。
- 一時保護施設として動物愛護管理センターや㈶国際ビジネス学院白山キャンパスがあります。災害時の情報収集や本当に困った時の受け皿として利用できる可能性があります。

※開設や受入状況については、市ホームページ等でご確認ください。

通院の記録

愛犬にはいつまでも健康でいてほしいものです。愛犬の健康維持のためには、日頃のスキンシップやコミュニケーションで愛犬の健康状態を把握することが大切です。

いつもと様子が違うと感じたら、はやめに動物病院を受診しましょう。

愛犬の健康チェックポイント

- □ 触ると痛がる場所やしこりがないか。
- □ 毛づやの変化、脱毛している部分はないか。
- □ 耳の中が汚れていないか。
- □ 目ヤニが出ていないか、目が充血したり、濁りはないか。
- □ 鼻は湿っているか、くしゃみや鼻水は出ていないか。
- □ 口臭がないか、歯は白いか、よだれをたらしていないか。
- □ 食欲はあるか。水を飲む量に変化がないか。
- □ うんちやおしっこの量、回数、様子に変化がないか。
- □ 歩き方や行動に変化がないか。
- □ 睡眠に変化がないか。

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

Photo　Space
愛犬の特徴がわかる全身写真を貼ると、
いざというとき役に立ちます。

撮影日 ＿＿／＿＿／＿＿

緊急時　愛犬申し送り情報

フード	
お薬	
アレルギー	
その他 大切なこと	

通院の記録

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

在宅避難

～支援情報収集と避難要否の判断が重要～

●在宅避難の場合、支援物資や情報などを必要に応じて指定避難所などに取りに行く必要があります。
●飼い主やペットが自宅外に避難しその後自宅に戻る際、二次災害に遭わないよう、建物の損壊度なども鑑みた上で在宅避難の判断が必要です。

在宅避難の判断は…

●災害発生時、飼い主は自宅や地域の状況を確認し、避難先の判断をしなくてはなりません。避難指示が出たり自宅が危険な場合は、迷わずペットを連れて指定緊急避難場所や安全な場所へ避難してください。ペット同行避難に躊躇し、二次災害に遭うことは避けなければなりません。
●その後、自宅や地域の状況の安全が確認でき次第、自宅に留まることもできます。そのため、災害状況を広く正確に判断できるよう、落ち着いて行動することが大切です。
●どうしても避難所等への同行避難が難しい場合は、ペットが逃げ出さない対策を行い、一定期間水や食料を自分で補給できる方法を考えましょう。大切な家族の一員だからこそ「**災害時も飼い主が責任をもって面倒を見る**」という意識を持つことが大切です。

かなざわ愛犬手帳について

愛犬を大切に想う飼い主さんへ

- 万が一の時に備え、日頃から愛犬についての情報を記入しておきましょう。
- 愛犬のために知っておくべき情報を掲載しています。
  愛犬を家族として迎えた時に、目を通しておきましょう。

災害やご自身の病気等で愛犬を預けることになった時、愛犬の情報を記載したこの手帳を一緒に渡してください。

マスコットキャラクターの紹介

令和３年に、金沢美術工芸大学の学生が制作し、
愛称は、皆さまからの多数の応募の中から選ばれました。
犬は、身体に梅鉢の模様を付けた**「さわまる」**
猫は、額に金の模様と耳にお米をデザインした**「かなにゃん」**

災害への備え～避難所等での過ごし方～

災害が発生したら…

自宅が危険な場合、避難指示等が出ている場合は、
迷わず愛犬と同行避難をします。

●避難の際は…

自身と愛犬の安全を優先し、落ち着いて避難します。
※忘れずに愛犬にリードを装着しておきましょう。
（小型犬の場合は、リード装着の上でキャリーケースに入れてもよい）

●避難先では…

愛犬のお世話は飼い主がルールに従って行います。
避難先には犬が嫌いな人、アレルギーを持つ人など、様々な人が集まります。普段以上に周囲の方への配慮が必要です。

指定避難所での愛犬と同行避難

飼い主は、避難所（屋外もしくは居住エリア外）に設けたペット専用エリアで、リードを繋ぐかケージなどに入れての飼育が基本となります。

ペット専用エリアでは…

自助、共助による飼育管理を徹底しましょう

- 愛犬のエリアや施設は、飼い主ご自身で常に清潔にし、必要に応じ消毒をしましょう。
- 愛犬への苦情の予防や、危害の防止に努めましょう。
- 愛犬の排便は、飼い主ご自身で後始末を行ってください。
- 給餌は時間を決めて行い、その都度きれいに片付けましょう。

通院の記録

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受　診　日	年　月　日	費　用	
病　院　名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

愛犬プロフィール

お名前	
（愛称：　　ちゃん）	
金沢市鑑札番号	登録日
年度　第　　号	年　　月　　日

マイクロチップ番号
15桁の番号を記入するか、シールを貼りましょう

生年月日	年　　月　　日		
性別	男の子　・　女の子　／　不妊・去勢（済・未）		
犬種			
毛色		特徴	毛の長さなど
体重			
購入先等	（例）購入ショップ名、ブリーダー、譲渡元など		
家族になった日	年　　月　　日		
性格			
好きなこと 好きなもの	（例）散歩コース、フード、おもちゃなど		
苦手なこと 苦手なもの			

通院の記録

受診日	年　月　日	費用	
病院名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受診日	年　月　日	費用	
病院名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

受診日	年　月　日	費用	
病院名			
症状（病名）			
処置の内容			
処方された薬など			

緊急避難袋の準備

避難先にはペットのための備蓄がないこともあります。
飼い主が準備し、避難の際にすぐに持ち出せるところに置いておきましょう。

避難袋中身リスト

- □ 療養食、薬
- □ フード、水（5~7日分）
- □ キャリーケース
- □ 首輪（迷子札付き）リード（伸びないもの）
- □ 食器
- □ ガムテープ（ケージの補修など多用途に使用可能）
- □ ペット手帳（ワクチン情報や緊急連絡先がわかるもの）
- □ トイレ用品
- □ 排泄物の処理用具
- □ ゴミ袋、ビニール袋
- □ タオル、ブラシ
- □ おもちゃ

避難先や避難ルートの確認

避難先や避難ルート、所要時間等を事前に確認しておきましょう。

●防災マップ
近くの避難所や避難ルート等が検索できます。

●金沢ぼうさいドットコム
登録すると、避難情報等がメールで届きます。

詳しくはこちらから
金沢市　防災　検索

ネットワークを作る

他の飼い主等とのネットワークがあれば、いざという時に助け合うことができます。

災害は飼い主が在宅中に起きるとも限りません。災害時に愛犬の様子を見に行ってくれる人、お世話を頼める人を見つけておきましょう。
～愛犬のお世話を頼む際には、この手帳を一緒に預けましょう～

飼い主さん情報

氏　　名	
住　　所	〒 金沢市
電話番号	
メールアドレス	

かかりつけ病院情報

病院名	
電話番号	
住　　所	
担当医	
診察時間	午前　　午後
休診日	

ペット保険情報

会社名	電話番号

ペットサロン・ペットホテル情報

施設名	
電話番号	
担当者名	

災害への備え

～災害時に愛犬を守れるのは飼い主だけです～

災害は突然起こります。災害が発生したら、まず飼い主が無事であり**愛犬と一緒に避難すること（同行避難）**が基本です。避難先で迷惑をかけず愛犬が安心して過ごせるよう日ごろからの備えが必要です。

住まいの防災対策

飼い主と愛犬の安全を守る基本です。

- 住まいの耐震強度の確認
- 家具の固定、転倒防止
- 愛犬の避難場所の確保（ケージ等）
- ガラス飛散防止対策
- ケージの転倒防止（大きな家具や窓のそばを避ける）

迷子対策（所有者明示）

普段から愛犬の身元を示すものを**二重に装着**していれば、万が一離ればなれになってしまっても、飼い主の元に返りやすくなります。また、愛犬の写真を撮影しておき、特徴を共有できるようにしましょう。

- 外れる心配がない **マイクロチップ**
- 外から見える**迷子札、犬鑑札、狂犬病予防接種済票** 等

マイクロチップとは？

- 直径2mm、長さ12mm程度の、身体にも安全な小さなチップです。
- 専用の注射器で首の後ろの皮下に注入して装着します。
- 一度装着すれば半永久的に使え、より確実な身元証明になります。
- 専用のリーダーで番号を読み取り、データベースに照会することで、登録された飼い主情報を確認できます。

～装着については動物病院でご相談ください（装着は獣医療行為です）～

愛犬の登録と狂犬病予防接種について

※接種後は４ページに記録しましょう

狂犬病は、人を含めたすべての哺乳類に感染し、感染するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。日本では、狂犬病予防対策により撲滅しましたが、今でも日本の周辺を含む世界中で発生しています。

犬の飼い主には、**狂犬病予防法**によって以下のことが**義務**づけられています。

1. 一生に１回の犬の登録

犬を飼い始めてから（生後90日以内の犬を飼う場合は、生後90日を経過した日から）30日以内に市区町村へ登録申請をして、鑑札の交付を受けます。

鑑札（見本）

2. 年１回の狂犬病予防注射

犬への予防接種によって、愛犬が狂犬病にかかることを予防し、さらに人への感染を防ぐことができます。接種後、その証明として注射済票が交付されます。

狂犬病予防注射済票（見本）

3. 犬への鑑札、注射済票装着

鑑札と注射済票は、犬への装着が義務づけられています。鑑札や注射済票には番号が記されているので、愛犬が迷子になった場合や災害の際に飼い主の元に戻りやすくなります。

○ 狂犬病の予防注射は動物病院や集合注射会場（下記）で接種できます。
○ 動物病院で犬の登録、注射済票発行ができる場合があります。
　詳しくは動物病院へお問い合わせください。
○ その他犬の登録や狂犬病予防に関しては30ページのQ&Aをご覧ください。

集合注射について

金沢市では、毎年春に市内各所を会場として、狂犬病の集合注射を実施しています。既に登録を済ませている飼い主の方には、問診票ハガキが送付されますので、注射会場にお持ちください。

詳しい内容については、市ホームページや班回覧でお知らせします。

狂犬病予防注射の記録

※詳細については 13,15 ページへ

注射年度	注射日	注射済票No	接種場所 ※病院で受けた場合は病院名を記入 ※病気等で受けられなかった場合は接種不可に○
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可
年度	／		集合・病院（　　）・接種不可

のお知らせ

迷子札をお持ちですか？

ペットが迷子になった場合や万が一の災害時には、飼い主情報を記載した迷子札を装着することで、飼い主の元に戻れる一助となります。

そこで、万が一に備えて飼い主さんご自身でペットのオリジナル迷子札（プラ板）を作成しませんか？

場　所：金沢市動物愛護管理センター

その他：この手帳をご持参ください

ペットに関するイベントについて

金沢市では、「犬のしつけ教室」や「動物愛護フェスティバル」など、ペットに関するイベントを開催しています。

詳しくは、市ホームページでご確認ください。

犬のしつけ教室

動物愛護フェスティバル

アンケートのお願い

今後の動物愛護等施策の参考とさせていただくため、市ホームページよりアンケートにご協力をお願いします。

詳しくはこちらから

金沢市　ペットについて　検索

病気の予防と健康管理

※接種後は 5 ～ 8 ページに記録しましょう

日頃の散歩や外遊びなど、他の犬と触れ合う機会の多い犬では、感染症のリスクが高くなります。病気の中にはワクチンやお薬で予防できるものもあります。愛犬を感染症から守りましょう。

ワクチン接種で予防できる病気　※代表的なもの	
● 犬ジステンパーウイルス感染症	死亡率の高い病気です。感染犬の目ヤニや鼻水、排泄物との接触やくしゃみなどの飛沫物により感染します。高熱、目ヤニ、鼻水が出て元気や食欲がなくなり嘔吐・下痢もします。進行すると神経がおかされ、回復しても後遺症が残ることがあります。
● 犬伝染性肝炎	犬アデノウイルスⅠ型が原因です。感染した犬の鼻水、排泄物に接触することで感染します。発熱、腹痛、嘔吐、下痢などの症状が見られます。生後１年未満の子犬では、全く症状を示さずに突然死することがあります。
● 犬パルボウイルス感染症	感染犬の便や嘔吐物に接触することで感染します。激しい嘔吐、下痢を起こし、食欲がなくなり、急激に衰弱します。重症化すると脱水症状が進み、短時間で死亡することも。伝染力が強く、死亡率の高い病気です。
● 犬レプトスピラ症	レプトスピラ菌に感染した動物の尿で汚染された水や土を口にしたり、触れたりすることで感染します。症状が出ない「不顕性」、粘膜の点状出血が見られる「出血型」、黄疸や出血症状の見られる「黄疸型」があります。 人にも感染する人獣共通感染症です。

お薬でできる虫対策　※代表的なもの	
● 犬糸状虫症（フィラリア症）	フィラリア症は、蚊を介して犬の心臓や肺動脈に寄生する寄生虫が起こす病気です。血液の流れが悪くなり、様々な障害が出現します。放置すれば死に至ることもある、犬にとっては重大な病気です。
● ノミ マダニ（SFTS）	かゆみや皮膚炎、アレルギー症状を起こすだけでなく、様々な病原体を媒介する場合があるため注意が必要です。重症熱性血小板減少症候群（SFTS）は、マダニ媒介のウイルス感染症で、犬が感染すると発熱、嘔吐などの症状を示す致死率の高い病気です。人獣共通感染症で、感染した犬の血液や体液から人へ感染するリスクがあります。

愛犬の高齢化

犬は人間よりも速いペースで歳をとります（右図参照）。高齢犬になると、嗅覚の衰え、足腰が弱る、反応が鈍くなるなどの変化が見られます。

愛犬が高齢になってきたら・・・

- ●においの強いフードで食欲を維持
- ●高齢犬の過ごしやすい部屋作り
  - ・室内に柵を設置
  - ・マットなどの滑りにくい床材

愛犬の介護は飼い主にとって重要な問題です。一人で抱え込まず、家族と協力したり、時には獣医師やペットシッター、老犬介護施設などの助けも得ながら介護と向き合っていくことが大切です。

犬の年齢	人間の年齢に換算	
	大型犬	小・中型犬
1 歳	12 歳	15 歳
2 歳	19 歳	24 歳
3 歳	26 歳	28 歳
4 歳	33 歳	32 歳
5 歳	40 歳	36 歳
6 歳	47 歳	40 歳
7 歳	54 歳	44 歳
8 歳	61 歳	48 歳
9 歳	68 歳	52 歳
10 歳	75 歳	56 歳
11 歳	82 歳	60 歳
12 歳	89 歳	64 歳
13 歳	96 歳	68 歳
14 歳	103 歳	72 歳
15 歳	110 歳	76 歳
16 歳	117 歳	80 歳
17 歳	124 歳	84 歳

＊犬種や飼育環境等によって違います。
環境省ＨＰより

飼い主の高齢化

シニア世代の飼い主は、万が一自分が病気などで、愛犬を飼い続けることができなくなったときの対策を立てておくことが大切です。

困ったときに備えて…

一時的な**預け先**や**世話を頼める人**を決めておく	基本的な**しつけ**をしておく
かかりつけの動物病院を決めておく	愛犬を**清潔**にしておく （飼い主の健康にも大きく関わります）
愛犬の**健康を記録**しておく ※この手帳をご利用ください	**ペットホテル**や**シッター**を調べておく

これらの備えは災害時にも役立ちます。

金沢市動物愛護管理センターから

犬・猫を合わせて6頭以上飼う方へ

犬・猫を合わせて 6 頭以上飼う方は「**犬又は猫の多頭飼養届出**」の提出が必要です。

多頭飼育を原因とする問題（悪臭や騒音等）の予防のため、多頭飼育に関する情報を早期に把握し、適正な飼い方を普及啓発します。

例

犬を 3 頭、猫を 3 頭飼っている場合、合わせて 6 頭となるため、届出が必要になります！

市内で犬・猫を合わせて 6 頭以上飼うようになった日から 30 日以内に「犬又は猫の多頭飼養届出書」を**保健所**もしくは**動物愛護管理センター**窓口に提出してください。

※犬を 10 頭以上飼う場合は「動物の飼養又は収容の許可」が必要になります。動物愛護管理センターへお問い合わせください。

ドッグラン金沢（金沢市動物愛護管理センター内）

芝生面積約 380㎡(17m × 22m)で、飼い主さんが休憩できるベンチや犬の水飲み場も設置しています。
ぜひご利用ください。
利用申請が必要です。
利用料は無料です。

利用できる日や、利用方法などの詳細は市ホームページでご確認ください。

混合ワクチン フィラリア、ノミ・ダニ予防の記録

※詳細については 14,15 ページへ

年度の記録						
混合ワクチン接種						
ワクチン名			接種日	月	日	
フィラリア予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	
ノミ・ダニ予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	

年度の記録						
混合ワクチン接種						
ワクチン名			接種日	月	日	
フィラリア予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	
ノミ・ダニ予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	

ペットと伴に暮らし続けるために

飼い主としての責任

犬は人間の思い通りになるオモチャではありません。
犬を飼うということは、犬の「命を預かる」こと。
愛犬の命に責任を持つ覚悟はできていますか。

生活のこと

飼う前にも、飼ってからも考えておきましょう。

居住環境

今の住居は犬が飼える環境ですか?
転居先でも犬が飼えますか?

家族の協力

家族みんなが賛成していますか?
皆で協力して世話できますか?

ライフスタイル

自分の生活環境と犬の種類や生態が合っていますか。
今は問題がなくても、今後、環境が変化する可能性も考えておきましょう。

健康と体力

自分の体力で世話ができますか?動物アレルギーの家族はいませんか?
自分の入院などで愛犬の世話が出来ない時のことを考えておきましょう。

毎日の世話

愛犬に安全で快適な飼育環境を用意できていますか?
どんな時も、毎日欠かさず愛犬の世話に手間と時間をかけられますか?

終生飼養

愛犬が寿命を迎えるまで、世話することができますか。
高齢になった愛犬の世話や介護について考えておきましょう。

周囲の人への配慮

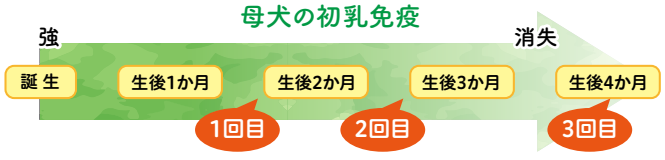
鳴き声や臭いなどで近隣に迷惑をかけないよう、配慮できますか?
愛犬のしつけについて学び、実践できますか?

万が一のとき

災害など、万が一のことが起きた時、愛犬の命を守る方法を考えていますか?

ワクチン、駆虫薬について

子犬は、母犬の初乳に含まれる免疫で感染症から守られていますが、生後 2 ～ 3 ヶ月頃からその免疫効果がなくなっていきます。そのため、生後 1.5 ～ 2 か月ごろに 1 回目の予防接種をし、3 ～ 4 週間間隔で 3 回接種します。その後も計画的に接種をして免疫効果を維持することが大切です。



- 任意接種のワクチンでどのワクチンを接種するかについては、かかりつけの動物病院で相談して決めましょう。
- フィラリアは、蚊の活動開始 1 か月後から活動停止 1 か月後までが予防期間です。まずは動物病院で愛犬がフィラリアに感染していないか調べてもらいましょう。
- ノミは小さな寄生虫で、犬にうつると、その血を吸うことで貧血やアレルギーを引き起こすことがあります。
- マダニは草むらに生息し、刺咬部位に炎症を起こすだけでなく人にも感染して、日本紅斑熱や SFTS といった致死率が高い感染症にかかることがあります。

年間予防スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
フィラリア予防			フィラリア検査期間									
			フィラリア予防期間									
狂犬病予防	狂犬病予防接種1年に1回											
混合ワクチン	混合ワクチン予防接種1年に1回											
ノミ・マダニ予防	ノミ・マダニ予防期間											

混合ワクチン フィラリア、ノミ・ダニ予防の記録

※詳細については 14,15 ページへ

年度の記録

混合ワクチン接種					
ワクチン名		接種日	月	日	
フィラリア予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／
ノミ・ダニ予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／

年度の記録

混合ワクチン接種					
ワクチン名		接種日	月	日	
フィラリア予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／
ノミ・ダニ予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／

Q&A

愛犬が迷子になってしまいました。

速やかに**動物愛護管理センター**と最寄りの**交番**へ連絡し、自宅の周囲をよく探してください。
金沢市内で保護された犬の情報は市ホームページにも公開します。愛犬が見つかったら必ず連絡してください！

愛犬がよその人を咬んでしまいました。

咬まれた方の手当が先決です！すぐに病院を受診してもらいましょう。お互いの連絡先の交換を忘れずに。
また、速やかに**動物愛護管理センター**へ連絡し、指示を受けてください。**咬まれた方への誠実な対応が大切です。**

愛犬が亡くなってしまいました。

お悔やみ申し上げます。愛犬とのお別れはつらいものです。
ご遺体については民間の動物霊園や、**戸別収集受付センター（076-221-0530）**へご相談ください。
また、**保健所**もしくは**動物愛護管理センター**に死亡の届出をしてください。毎年お送りしている狂犬病予防注射のハガキを使用すれば郵送でも手続が可能です。
※マイクロチップ登録情報の変更手続もお忘れなく！

市ホームページに、その他よくある質問を掲載しています。

詳しくはこちらから
金沢市　ペットについて　検索

犬に与えてはいけない食品

人にとっては栄養価が高く美味しい食べ物ですが、犬にとっては中毒症状を引き起こし、命の危険を伴うことがあります。

目を離した隙に愛犬が食べてしまった時
食べた時間や食べた量、食材の種類などを記録し、獣医師に相談しましょう

タマネギ、ネギ、ニラ、ニンニク
これらの植物に含まれる有機チオ硫酸化合物を大量摂取すると赤血球が破壊され、血尿や嘔吐、下痢、発熱を引き起こすおそれがあります。加熱しても分解されないので、ハンバーグなどの加工食品や、エキスのしみ出たオニオンスープなどにも注意が必要です。

チョコレート
カカオに含まれるテオブロミンにより、嘔吐、下痢、発熱、けいれんなどの中毒症状を引き起こすことがあります。チョコレートを含んだお菓子をテーブルの上に放置したりしないようにしましょう。

キシリトール入りのガム
人にとっては虫歯予防になりますが、犬にとっては命に関わるほどの血糖値の低下や嘔吐、けいれん発作、肝不全を起こすおそれがあります。

ぶどう・レーズン
食べると 24 時間以内に嘔吐、下痢などの中毒症状を引き起こすおそれがあり、重度になると腎不全の原因となります。レーズンの入ったお菓子やパンなども危険です。

鶏の骨
鳥の骨は縦にさけやすく、とがった形状になってのどや消化管に刺さり危険です。

アルコール
犬は摂取したアルコールを分解できません。嘔吐や意識障害、けいれん発作を起こします。お酒の他に、生のパン生地やアルコール除菌ティッシュなどにも注意が必要です。

アボカド
皮や種、葉に含まれるペルシンと呼ばれる物質が嘔吐や下痢を引き起こす危険性があり、種は消化されず、腸に詰まるおそれがあります。

しつけについて

犬のしつけは、人と犬との良い関係を築くために、また周囲の迷惑にならないためにも重要です。

しつけのメリット

お世話が楽に!
・日々の健康チェックやお手入れが簡単に！
・決まった場所でトイレができると手がかからない！
→**終生飼養のためにも大切です**

災害時も安心!
・他の避難者に迷惑がかかりにくい！
・迷子で保護されたときも扱いやすくなり、飼い主の元へ返しやすくなる！
→**もしものために普段からのしつけを！**

しつけのポイント

しつけは、すぐにできるようにはなりません。根気強く練習しましょう。

信頼関係を築く
力ずくで支配するのではなく、愛情をもって犬の気持ちを理解します。

「叱る」よりも「褒める」
出来なかったことを叱るより、できたときに褒めてあげましょう。たくさんなでてあげたり、ごほうびをあげると効果的ですよ！

叱らずに済む環境を整える
いたずらをされないように部屋を片付けておけば、いたずらを未然に防ぐことができます。

飼い主が主導権・決定権を持つ
何かを始めたり終わらせたりするのは原則として飼い主から。お遊びなど、飼い主のリクエストに応じた際は、犬が望む遊びやエサなどをご褒美として与えます。

無駄吠えや人を咬むなどの問題行動にお悩みの場合は、かかりつけの獣医師やペットショップ、訓練士に相談しましょう。金沢市では犬のしつけ教室を開催しています。くわしくは市ホームページ等でお知らせします。

こんなときはどうしたらいいの？

犬の飼い主さんからよくお問い合わせのある質問をまとめました。

愛犬と一緒に引っ越しました。

転居先の自治体に届出をしてください。
金沢市内の転居であれば、**保健所**もしくは**動物愛護管理センター**で手続きできます。
※マイクロチップ登録情報の変更手続もお忘れなく！

飼い主が変わりました。

新しい飼い主さんがお住まいの自治体に変更の届出をしてください。金沢市在住の方は**保健所**もしくは**動物愛護管理センター**で手続きできます。

●犬を譲渡する場合

・鑑札や注射済票、ワクチン証明書なども渡してください。
・この手帳にも記入して渡してください。
・マイクロチップ登録情報の変更手続もお忘れなく！

犬鑑札、注射済票をなくしました。

保健所もしくは**動物愛護管理センター**で再交付手続きを行ってください。再交付には手数料がかかります。

愛犬が高齢で狂犬病予防接種ができません。

かかりつけの獣医師に猶予証明書を書いてもらい、**保健所**もしくは**動物愛護管理センター**に提出しましょう。

混合ワクチン フィラリア、ノミ・ダニ予防の記録

※詳細については 14,15 ページへ

年度の記録						
混合ワクチン接種						
ワクチン名			接種日	月	日	
フィラリア予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	
ノミ・ダニ予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	

年度の記録						
混合ワクチン接種						
ワクチン名			接種日	月	日	
フィラリア予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	
ノミ・ダニ予防記録						
／	／	／	／	／	／	
／	／	／	／	／	／	

飼い主のマナー・ルール

地域社会の中で愛犬と末永く幸せに暮らすためには、地域の皆が気持ちよく生活できるよう配慮が必要です。
マナーやルールを守って愛犬との生活を楽しみましょう。

相談の多い事例

- 鳴き声がうるさい、深夜に吠えている
- 犬をリードで繋がずに散歩している
- 犬に追いかけられた、咬まれた
- 散歩のときに犬の糞を放置している
- 犬が迷子になった、迷い犬を保護した

しつけはしっかり行います

飼い主が愛犬の行動を管理できれば、思わぬ事故や周囲への迷惑を防ぐことができます。

近隣住民に配慮します

鳴き声や毛の飛散、糞尿の放置などで地域に迷惑をかけないようにしましょう。

お散歩マナーを守ります

・必ずリードをつけ、きちんと愛犬を制御できる人が行いましょう。
・時間帯や場所にも配慮し、リードは適切な長さにしましょう。
・回収袋を持参し、愛犬の糞は必ず持ち帰りましょう。
・水を入れたペットボトルを持参し、愛犬が尿をした所を洗い流す飼い主さんもいますよ。
※万が一、愛犬が他人にケガをさせてしまった場合は、相手の方に誠意を持って対応しましょう → 31ページへ

迷子対策（飼主明示）を二重にします → 33 ページへ

マイクロチップだけでなく、迷子札や鑑札などを併せて装着すれば、飼い主の元に返ってくる確率が上がります。

金沢市では市民と動物が幸せに暮らすまちを目指しています。ペットを飼っている方も飼っていない方もお互いを思いやり、皆が気持ちよく暮らせるまちづくりを行いましょう。

注意が必要な食品

命に関わるわけではありませんが、与える際に注意が必要な食品があります。

生の魚介類、甲殻類
非加熱の魚介類の内臓には特にビタミン B1 分解酵素が多く含まれており、ビタミン B1 欠乏症になるおそれがあります。また、消化が悪く下痢や嘔吐の原因にもなります。

レバー
豚や鶏のレバーにはビタミン A が多く含まれており、犬がビタミン A を過剰に摂取すると食欲不振、関節炎を引き起こすことがあります。

ほうれん草
シュウ酸を多く含むので、シュウ酸カルシウム尿石症の原因になります。ゆでてアク抜きをすることでシュウ酸の量を減らすことができます。

コーヒー・紅茶、緑茶
カフェインによって、下痢、嘔吐、体温不調、多尿、尿失禁、てんかん発作などを引き起こすことがあります。

生肉
生肉には、有害な寄生虫や細菌が存在する可能性があるため注意が必要です。犬に与えるときは加熱調理を行いましょう。

生卵
生の卵白を与え続けると、ビオチンが欠乏し皮膚炎、成長不良の症状を引き起こすことがあります。ただし、加熱調理をすれば問題はありません。全卵であれば卵黄にビオチンが多く含まれますので欠乏症にはなりません。

ナッツ類
高脂肪のため、嘔吐や下痢の原因になるほか、マカダミアナッツは運動失調や後ろ足の麻痺などの中毒症状が起こる原因にもなります。

煮干し・海苔
マグネシウム過剰となり、尿路疾患になります。

香辛料
刺激が強いため、肝臓障害を起こすおそれがあります。

混合ワクチン フィラリア、ノミ・ダニ予防の記録

※詳細については 14,15 ページへ

年度の記録

混合ワクチン接種					
ワクチン名		接種日	月	日	
フィラリア予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／
ノミ・ダニ予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／

年度の記録

混合ワクチン接種					
ワクチン名		接種日	月	日	
フィラリア予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／
ノミ・ダニ予防記録					
／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／

こんなときはどうしたらいいの？応急処置編

応急処置には正しい知識と準備が必要です。いざという時に落ち着いて対処できるよう、正しい応急処置の方法を知っておきましょう。

また、咬みつき対策など、人間の安全を確保することも大切です。

あくまで応急処置ですので、処置を行ったあとは、かかりつけの動物病院に連絡して指示を仰ぎましょう。

外傷

〈軽度の場合〉

- ☐ **傷口の汚れを流水で洗い流す。**

〈出血が止まらない場合〉

- ☐ **傷口の上にガーゼなどを当てて強く圧迫し止血する。**

骨折・脱臼・打撲

- ☐ **むやみに動かさない。**
- ☐ **患部を冷やす。**
- ☐ **患部に添え木をして包帯で固定。**（骨折が疑われる場合）

やけど

- ☐ **5分程度冷やす。**（流水、濡れタオル等。やけどが広範囲の場合は浴槽やシャワーを利用）

誤飲・誤食

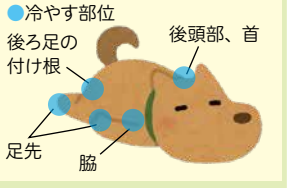
- ☐ **すぐに病院に連絡し、指示を仰ぐ。**（飲み込んだ物によって処置が異なるため）
- ☐ **誤飲・誤食物がどのようなものか、なるべく正確に先生に伝える。**（同じタイプのものがあれば実物を持参するなど）

水などを飲ませる、吐かせようと体をむやみに動かすといった行為は、**愛犬の命をより危険にさらす可能性があります！**

熱中症

症状：体温の上昇、呼吸が荒くなる、多量のよだれ、足元のふらつき、ぐったりする、嘔吐など。

- ☐ **風通しのいい日陰に移動する。**
- ☐ **体を冷やす。**（流水、濡れタオル等）
- ☐ **水を飲ませる。**（無理には飲ませない）



夏場のアスファルトは 60℃前後にまで上昇します。
日が弱く涼しい早朝や、**夕方から夜の時間帯**を選んで散歩しましょう。
また、愛犬の飲み水を持ち歩くこと、愛犬を車内に置いていかないことも熱中症の予防に繋がります。

飼い主が守ること ～法律・条例について～

愛犬の健康、安全を守り、他人への迷惑や周辺環境への侵害を防止するため、法律や条例により飼い主が守るべきことが定められています。

飼い主の責務　動物の愛護及び管理に関する法律

1. 動物の健康と安全を保持し、他人への迷惑を防止する
2. 動物の病気について正しい知識を持ち、予防に努める
3. 逃げ出したり迷子にならないよう必要な対策をとる
4. 動物が命を終えるまで適切に飼養する（終生飼養）
5. みだりに繁殖することを防止するため不妊・去勢手術等を行う
6. 迷子札やマイクロチップ等で飼い主が分かるようにしておく

罰則について　動物の愛護及び管理に関する法律

- 動物をみだりに殺し、又は傷つけた場合、法律により**五年以下の拘禁刑又は五百万円以下の罰金**に処されます。
- 動物を遺棄した場合、法律により**一年以下の拘禁刑又は百万円以下の罰金**に処されます。

犬の危害防止について　石川県動物の愛護及び管理に関する条例

犬が他人を咬んだ場合

保健所に届け出ます。（届出については30,31ページのQ&A参照）
狂犬病にかかっていないか、動物病院で診断を受けます。
経過観察の為、2週間以上犬をケージに入れるか、室内飼いの場合は家から出さないようにします。

適切な飼い方　金沢市における市民と動物が共生する社会の推進に関する条例

動物の飼い主として守るべき12項目

1. 適切な給餌と給水 動物の種類や数、健康状態に合わせて与えます。	**2. 日頃の健康管理** 病気やケガの予防、必要なときに獣医師の診察を受けさせます。	**3. 適切な飼養環境の確保** 動物の種類や生態等にあった飼養施設、環境にします。
4. ケージ等を清潔に保持する 排泄物等はきちんと片付けて、毎日清潔にします。	**5. 公共の場所を汚さない、破損しない** 公共の場所や他人の土地・建物等を汚損しません。	**6. 他人に迷惑をかけない** 鳴き声や悪臭、被毛等により迷惑をかけません。
7. 適正に管理できる頭数を飼う 飼う頭数は最後まできちんと世話ができる頭数とします。	**8. みだりに繁殖させない** 不妊去勢手術等により頭数増加を抑制します。	**9. 人獣共通感染症の知識の習得** 人と動物の共通感染症について正しい知識を持ち、予防に努めます。
10. 動物の逸走防止 動物を逃がさない対策をし、逃げた場合は責任をもって収容します。	**11. 人の生命身体や財産を侵害しない** 人や人が飼う動物等に危害を与えないように飼養します。	**12. 災害に備える** 飼育用品の備蓄、持出し準備や災害時の動物の安全確保に努めます。

犬の飼い主が守るべきこと

1. 犬を係留しておくこと 人や他の動物等への危害を与えないようにします。	
2. 適正な運動 犬種や健康状態に応じ、必要な運動量を確保します。	**3. 適正なしつけ** 飼い主が犬の行動をしっかり管理できるようにします。
4. 糞の回収と処理 散歩の際は、糞回収用の袋を持参し、回収後は適切に処理します。	**5. 飼い主の明示** マイクロチップや鑑札、迷子札を装着します。